



アニマルフレンズ熊本
たかもとよしひさ
高本芳寿所長

犬や猫との出会いの場 休日譲渡会も実施

新センターは、保護犬・猫の健康や安全に配慮した飼育室や治療施設、保護犬との交流ができるドッグランなどを備えた施設です。熊本市を除く県内10保健所から保護犬・猫が集まり、譲渡に向け準備をしています。

6月から、毎月第3日曜日に開催している休日譲渡会には、6月188人、7月124人と、予想以上に多くの人たちに来ていただき、とてもうれしく思っています。譲渡につなげるためにも、まずはたくさんの方にセンターのことを知ってもらい、足を運んでもらいたいです。

費用補助から無料手術へ 飼い主のいない猫の避妊・去勢

センターや各保健所には毎日、飼い主のいない猫の影響による生活環境の悪化に関する苦情・相談が多く寄せられています。



センターで行われる飼い主のいない猫の避妊去勢手術

そのような猫を適正に管理し、生活環境の悪化を減らしていくために、県ではこれまで飼い主のいない猫の避妊去勢手術の費用補助を行ってきました。新センターができたことで手術に必要な設備も整い、県独自で避妊去勢手術が可能になったため、今年度から無料で手術をしています。

地域で見守る 一代限りの「地域猫」

避妊去勢手術をしたら終わりではありません。地域住民の合意を得て、手術後の猫を一代限りの生を全うさせる「地域猫」として管理し、見守ることが大切です。手術の支援を申し込む人にはそのことを伝え、「地域猫活動」として地域で情報を共有できるようお願いしています。

県では地域猫活動を推進するための補助事業も行っています。県の制度を活用してもらうことで活動もしやすく、活動してくれる人も増えていくのではと考えています。

動物たちの命を守るため 県の制度や施設も活用を

「生後間もない子猫を保護した」と保健所に引き取り依頼があります。が、けがしている場合などを除き、保健所で引き取ることはできません。姿が見えなくても親猫が近くにいたので、保護した後のことを考え、自分で飼えない場合は触らずに見守りましょう。

益城町の人々が、飼い主のいない猫の避妊去勢手術の支援を受けたい場合は、御船保健所で事前に手続きが必要です。手術前日の猫の預け入れ・手術後の引き取りも申請者には保健所に来てもらい、保健所とセンター間の猫の送迎は私たちが行います。不幸な命が増えないよう、県の制度も活用しながら地域猫活動などを進めてもらいたいです。

保健所や動物愛護センターにも飼い主を待っている犬や猫がいるので、迎え入れることを選択肢の一つとして検討してもらえれば幸いです。



御船保健所
すえなが やほこ
末永八穂子さん

数字で見る県内の動物たちの今

アニマルフレンズ熊本で新しい飼い主を待っている犬・猫
犬 **45** 匹／猫 **60** 匹(8月7日時点)

令和5年度犬捕獲などの件数

	捕獲	返還	引き取り	譲渡	処分
益城町内	8	8	0	0	0
管内合計	36	23	0	16	0

費用補助で
避妊去勢手術をした
飼い主のいない猫

517 匹
(令和5年度)

無料避妊去勢手術の
申し込みがあった
飼い主のいない猫

811 匹
(8月7日時点)

